

29-0905 教育委員会所管施設設計監理事業

予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	1,200千円	19,180千円	20,380千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円
その他	0千円	0千円	0千円
一般財源	1,200千円	19,180千円	20,380千円

**避難所用トイレを改修します。**

**避難所用トイレ改修工事設計委託料 7,000千円**

災害時の避難所となる小中学校等の体育館・屋外のトイレを洋式化し、多目的トイレを設置する工事の設計を実施します。



避難所用トイレ(体育館)

**個別施設計画策定委託料 12,180千円**

小中学校施設の中長期的な維持管理等に係るトータルコストの算出及び予算の平準化を図り、整備する施設の優先順位付けを行います。小中学校に求められる機能・性能を確保するために個別計画策定を委託します。



小学校施設

区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	10	1 2	59・61頁	②豊かな心と知性を育むま ちづくり	②確かな学力を育む教育 の推進	⑨施策の総合推進

教育委員会  
教育行政課 教育施設係  
0561-76-8177(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線603

23-0101 家庭教育・地域教育推進事業

24-0305 天体観測事業

家庭教育・地域教育推進事業 予算区分	当初予算額
事業費	1,400 千円
国庫支出金	千円
県支出金	千円
地方債	千円
その他	78 千円
一般財源	1,322 千円

※ 親子ふれあい教室参加料

新たに親子プログラミング教室を実施します。

親子ふれあい教室の開催 318千円(うち当初 318千円)

プログラミング教室やおしごと現場見学などの新たな事業を実施し、親子で一緒に学ぶことを通じて、親子のふれあいを深めます。

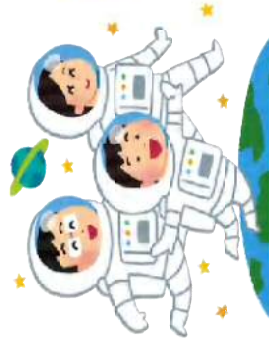
- 親子プログラミング教室【新規】
- 親子おしごと現場見学【リニューアル】
- 親子ものづくり教室
- 親子星空教室（尾張あさひ苑宿泊）



親子天体教室の開催 820千円(うち当初 820千円)

スカイワードあさひ天体観測室を活用し、宇宙、天体への興味関心を高める事業を行います。

- 親子天体観測教室
- 親子天体教室 望遠鏡を作ろう
- 親子天体教室 プラネタリウムを作ろう
- コスミックカレッジ【リニューアル】
- 部分日食を見よう



※ 天体観測教室参加料

区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
見直し	一般	10	5	1	②豊かな心と知性を育むま ちづくり	③総合的な教育連携の推 進	①家庭教育力の充実
見直し	一般	10	5	1	②豊かな心と知性を育むま ちづくり	④生涯学習の振興	③生涯学習施設の利用促進

教育委員会

生涯学習課 生涯学習係  
0561-76-8181(直通)

23-0301 学校地域連携事業

尾張旭版コミュニティスクール「あさひスマイルコミュニティー」の取組を推進します。

地域学校支援推進事業の推進 2,250千円(うち当初 2,250千円)

学校と地域がともに支え合い成長できるように、学校と地域住民の連携を推進します。

それぞれの小学校区で地域の特色を生かし、学校が地域の中で生かされるような創意工夫のある活動を行います。

- ・地域講師によるスポーツや音楽などの講座
- ・交通安全・あいさつ運動などの見守り活動
- ・地域行事への参加・運営補助

新たに統括コーディネーターを配置し、各小学校区を巡回しながら情報の共有や相談に応じ、あさひスマイルコミュニティーの活性化を図ります。

予算区分	当初予算額
事業費	2,984千円
国庫支出金	0千円
県支出金	0千円
地方債	0千円
その他	0千円
一般財源	2,984千円



サバイバルキャンプの様子



紙ヒコーキ教室の様子

区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	10	1	3	②豊かな心と知性を育むま ちづくり	③総合的な教育連携の推 進	③学校・家庭・地域の連携

教育委員会  
教育行政課 学校教育係  
0561-76-8178(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線615

24-0302 公民館維持管理事業

公民館の空調設備を整備し、利用環境の改善と省エネルギー化を推進します。

空調設備改修工事 15,800千円

空調設備を計画的に改修し、公共施設の省エネルギー化を進め、快適な利用環境を整えます。

- 平子公民館 集会室 (既設S57)
- 本地原公民館 実習室(既設H7)、研修室 (既設H8)
- 中央公民館 東玄関ロビー、2階廊下 (既設S56)

予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	79,470 千円	15,898 千円	95,368 千円
国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円
県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
地方債	0 千円	0 千円	0 千円
その他(※)	15,200 千円	15,000 千円	30,200 千円
一般財源	64,270 千円	898 千円	65,168 千円

※ 公民館使用料など



区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	10	5 3	65頁	②豊かな心と知性を育むま ちづくり	④生涯学習の振興	③生涯学習施設の利用促進

教育委員会  
生涯学習課 公民館係  
0561-54-5300(直通)

24-0403 図書館資料提供事業

予算区分	当初予算額
事業費	28,929 千円
国庫支出金	0 千円
県支出金	0 千円
地方債	0 千円
その他	0 千円
一般財源	28,929 千円

図書や視聴覚資料を充実させ、市民サービスの向上を図ります。

図書購入費 17,000千円(うち当初 17,000千円)

- ・新刊や市民から要望の多い図書を中心に収集し、市民の読書意欲に応えます。
- ・本市図書館の特徴である、健康に関する資料を収集し、朝見武彦文庫健康コーナーを充実させます。

特集コーナーの充実 164千円(うち当初 164千円)

- ・図書館では、図書をはじめとして、雑誌、視聴覚資料など合計で約21万点を所蔵しています。昨年度は多くの方を中心に、約60万点が利用されました。
- ・所蔵するさまざまな図書などを紹介するため、定期的にテーマを決めて特集コーナーを設置しています。移動可能な書架としても使用できる木製のブックトラックを購入し、特集コーナーを充実させます。



区分	会計	款	項目	修正予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	10	54	-	②豊かな心と知性を育むまちづくり	④生涯学習の振興	④読書環境の整備

教育委員会  
生涯学習課図書館 図書館係  
0561-54-5544(直通)



26-0305 体育施設維持管理事業

南グラウンドの音響設備を更新し、利用環境を改善します。

南グラウンド音響設備取替修繕 2,200千円

大規模な大会等の開催会場としても利用される、南グラウンドの音響設備（スピーカー、アンプ、ワイヤレスチャーター等）を更新し、快適な利用環境を整えます。

予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	77,188千円	2,200千円	79,388千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円
その他	0千円	0千円	0千円
一般財源	77,188千円	2,200千円	79,388千円



スピーカー設置箇所



既存アンプ

区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	10	6 2	67頁	②豊かな心と知性を育むま ちづくり	⑥スポーツの振興	③スポーツ活動の環境整備

教育委員会  
文化スポーツ課 体育係  
0561-76-8183(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線631

## 国庫補助金等を活用して北原山土地区画整理事業の加速化を図ります。

北原山地区は、平成12年度から組合施行により土地区画整理事業を実施し、安全・安心で子育てしやすい良好な住環境の宅地を生み出すため、道路などの都市基盤整備を行っています。  
令和元年度は、都市計画道路の早期供用開始に向け、建物移転を中心に事業が順調に行われるよう、昨年度に引き続き、北原山土地区画整理組合を支援します。

北原山土地区画整理補助事業負担金 100,000千円(うち当初 90,000千円)  
北原山土地区画整理組合補助金 680,000千円(うち当初 466,000千円)  
北原山土地区画整理組合交付金 149,556千円(うち当初 80,000千円)

北原山土地区画整理組合が行う建物移転、道路築造工事などに係る事業費に対して補助金などを交付します。

- 事業概要(平成30年度末数値)
  - (1) 施行面積 53.2ha
  - (2) 施行期間 平成12年度～令和15年度
  - (3) 総事業費 24,628,000千円
- 事業進捗率(事業費ベース・平成30年度末数値)  
約62%(対前年比5%増)

予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	636,000千円	293,556千円	929,556千円
国庫支出金	186,000千円	121,000千円	307,000千円
県支出金	0千円	0千円	0千円
地方債	150,000千円	100,000千円	250,000千円
その他	0千円	0千円	0千円
一般財源	300,000千円	72,556千円	372,556千円



築造した都市計画道路(北原山2号線)

区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	8	4	2	55頁	③快適な生活を支えるまちづくり	①質の高い住環境の整備
							①良好な市街地の形成

都市整備部  
都市整備課 区画整理係  
0561-76-8159(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線502

32-0101 公共交通網整備事業

印場駅のバリアフリー化に着手します。

印場駅のバリアフリー化に向けた整備手法の検討 5,000千円

鉄道事業者と協議を進めている印場駅バリアフリー化について、高齢者だけではなく子育て世代にも配慮しながら、駅南北自由通路の円滑な移動の実現を含めたバリアフリー化に向けて、整備手法を検討します。

予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	50,106千円	5,000千円	55,106千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円
その他(※)	1,606千円	0千円	1,606千円
一般財源	48,500千円	5,000千円	53,500千円

※ 市営バス回数乗車券等販売収入など



<駅南側>



<駅北側>

区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	8	4	6	57頁	③快適な生活を支えるまちづくり	②快適に移動できる交通基盤の整備
							①公共交通による移動手段の確保

都市整備部  
都市計画課 交通施策係  
0561-76-8156(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線522



32-0202 三郷駅周辺まちづくり事業

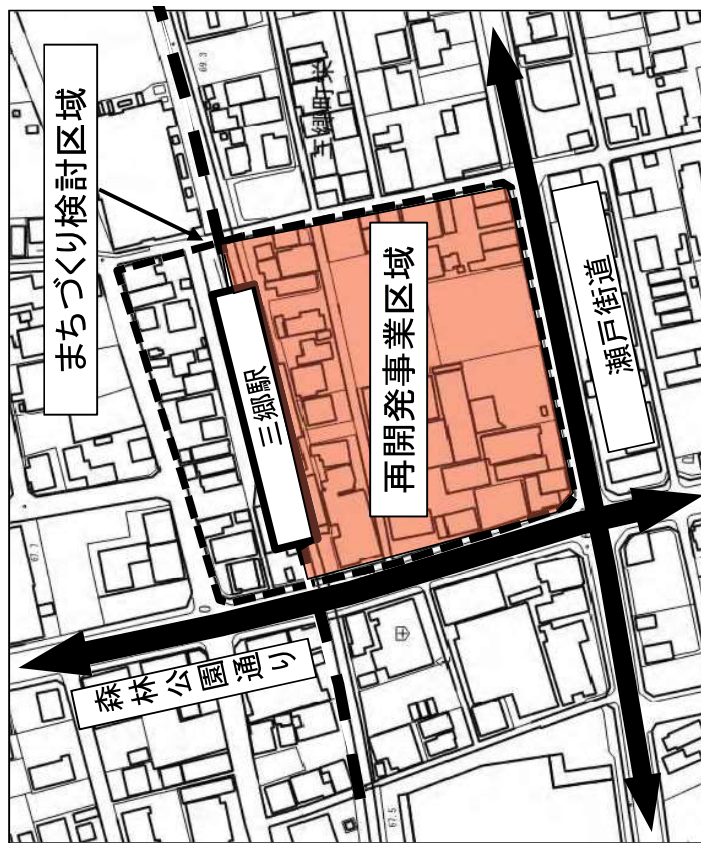
予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	0千円	15,000千円	15,000千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円
その他	0千円	0千円	0千円
一般財源	0千円	15,000千円	15,000千円

三郷駅周辺のまちづくりを推進します。

市街地再開発事業による計画検討の推進 15,000千円

地権者主体のまちづくり協議会の意見を反映した整備計画を基に、市の拠点としてふさわしい三郷駅前広場・駅周辺整備について市街地再開発事業を中心とした検討を進めます。

事業の検討については、建物配置、公共施設導入等、総合的に検討し関係機関との協議を行い、素案をまとめます。また、市街地再開発事業を推進するため準備組合を設立し、民間事業者との協議を進めます。



区分	会計	款	項	目	補正予算書	政策	施策	基本事業
継続	一般	8	4	3	55頁	③快適な生活を支えるまちづくり	②快適に移動できる交通基盤の整備	②駅・駅周辺施設の整備

都市整備部  
都市計画課 都市政策係  
0561-76-8156(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線521

32-0512 橋梁長寿命化修繕事業

予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	50,000千円	0千円	50,000千円
財源			
国庫支出金	22,000千円	-6,967千円	15,033千円
県支支出金	0千円	0千円	0千円
地方債	15,000千円	-15,000千円	0千円
その他(※)	0千円	20,000千円	20,000千円
一般財源	13,000千円	1,967千円	14,967千円

※ 公共施設整備基金繰入金

稲葉橋の耐震補強を行います。

橋梁補修工事 50,000千円(うち当初 50,000千円)

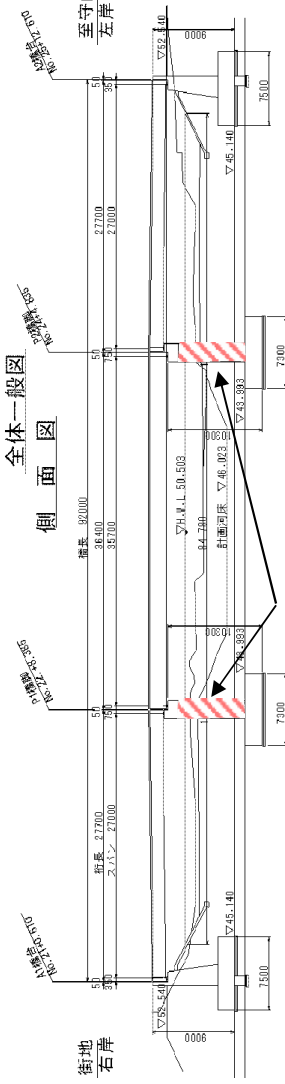
昭和47年に建設された稲葉橋は、市中央部を南北に走る市道稲葉本地ヶ原1号線にあり、矢田川をまたぎ、市の中央部と南部を連絡する重要な役割を担っています。

これまでに耐震対策として、平成19年度に落橋防止装置が設置されていますが、さらに耐震性能の向上を図るため、橋脚についても耐震対策を施し、確実な機能確保を目指します。

- 令和元年度 工事概要
- 橋梁補修工 1式
- 橋梁耐震補強工 1式



稲葉橋 (稲葉町)



橋梁耐震補強工  
鉄筋コンクリート巻立て工法

都市整備部 維持係  
土木管理課 0561-76-8163(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線513

- 全体計画
- 平成30年度 橋梁詳細設計委託
- 令和元年度 橋梁補修工事

区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
継続	一般	8	2	4	51・53頁	③快適な生活を支えるまちづくり	②快適に移動できる交通基盤の整備
							⑤生活道路の整備と維持管理

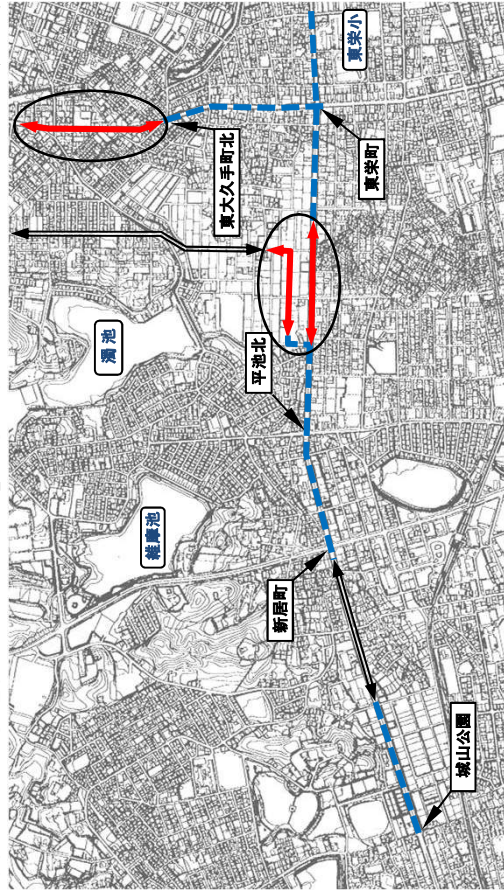


33-0102 上水道施設整備事業

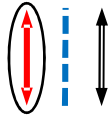
水道管の耐震化を推進します。

幹線水道管布設工事 188,040千円(うち当初 114,890千円)

震災時における水道水の安定供給を図るため、幹線水道管路線を耐震管にて布設する工事を実施します。【工事概要 口径500mm 延長1,220m】

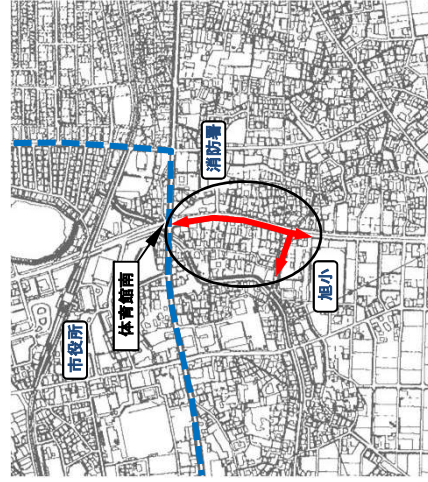


令和元年度施工  
既設幹線水道管 (耐震管)  
令和2年度以降施工 (予定)



応急給水拠点の整備 25,025千円

震災時に被災者の方へ応急給水を行う拠点とするため、旭小学校に至る水道管を耐震化し、敷地内に応急給水栓を設置します。【工事概要 口径75~100mm 延長420m】



令和元年度施工  
既設幹線水道管 (耐震管)



予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	418,879千円	220,210千円	639,089千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円
その他(※)	170,451千円	12,650千円	183,101千円
一般財源	248,428千円	207,560千円	455,988千円

※ 工事負担金など



都市整備部  
上水道課 工務係  
0561-76-8169(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線561

区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
継続	水道事業	1	1	1	③快適な生活を支えるまちづくり	③安全で安定した水の供給	①安定供給の向上

34-0101 汚水管渠整備事業

41-0301 備蓄物資・資機材整備管理事業

汚水管渠整備事業		当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
予算区分	事業費	776,000千円	3,000千円	779,000千円
財源	国庫支出金	205,000千円	0千円	205,000千円
内訳	県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	439,700千円	0千円	439,700千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	131,300千円	3,000千円	134,300千円

**指定避難所にマンホールトイレを設置します。**

災害発生時には、上下水道等のライフラインの停止により、既設のトイレが使用できなくなる恐れがあります。

そのため、市では平成29年度から全ての指定避難所（市内小中学校全12校）にマンホールトイレを設置し、災害時においてもトイレが使用できる環境を整備します。令和元年度は、旭丘小学校及び城山小学校に設置します。

**マンホール設置工事 16,000千円(うち当初 16,000千円)**

市内2小学校敷地内にマンホールトイレを設置し、下水道本管へ直接つなぐことにより災害時のトイレ機能を確保します。

マンホールトイレは、下水道本管が被災した場合でも機能が確保できる貯留型を採用します。

**トイレハウス等の資機材購入 2,526千円(うち当初 2,526千円)**

マンホールトイレを使用する際に必要となる折り畳み式トイレハウス（健常者型・車椅子対応型）と便座を、1校につきそれぞれ5基購入します。

備蓄物資・資機材整備管理事業		当初予算額
予算区分	事業費	8,580千円
財源	国庫支出金	0千円
内訳	県支出金	1,653千円
	地方債	0千円
	その他	0千円
	一般財源	6,927千円



都市整備部

下水道課 工務係

0561-76-8166(直通)

0561-53-2111(代表)

内線574

総務部

災害対策室 災害対策係

0561-76-8127(直通)

0561-53-2111(代表)

内線382

区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
継続	公共下水道事業	1	1	企画 15頁	③快適な生活を支えるまちづくり	④衛生的で快適な下水道の整備	①汚水管の整備促進
継続	一般	9	1	4	④安全で安心なまちづくり	①防災・減災対策の推進	③避難生活の支援



34-0101 污水管渠整備事業

予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	776,000 千円	3,000 千円	779,000 千円
国庫支出金	205,000 千円	0 千円	205,000 千円
県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
地方債	439,700 千円	0 千円	439,700 千円
その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源	131,300 千円	3,000 千円	134,300 千円

衛生的で快適な下水道整備を推進します。

下水道管渠設計及び測量委託料 40,000千円(うち当初 40,000千円)

新居地区、東大地区及び北原山土地区画整理事業地内で污水管渠整備の実施設計業務を委託します。



下水道管渠布設工事 590,000千円(うち当初 590,000千円)

南原山地区、平子地区など、生活環境を改善するため污水管を計画的に整備し、水洗化の普及促進を図ります。

- <主な污水管渠工事>
- 南原山地区污水管渠面整備
- 平子地区污水管渠面整備
- 平子污水幹線整備



区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
継続	公共下水道事業	1	1	15頁	③快適な生活を支えるまちづくり	④衛生的で快適な下水道の整備	①污水管の整備促進

都市整備部  
下水道課 工務係  
0561-76-8166(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線574

34-0205 西部浄化センター増設事業

予算区分	当初予算額
事業費	364,500 千円
国庫支出金	189,200 千円
県支出金	0 千円
地方債	157,000 千円
その他	0 千円
一般財源	18,300 千円

西部浄化センターの増設工事を推進します。

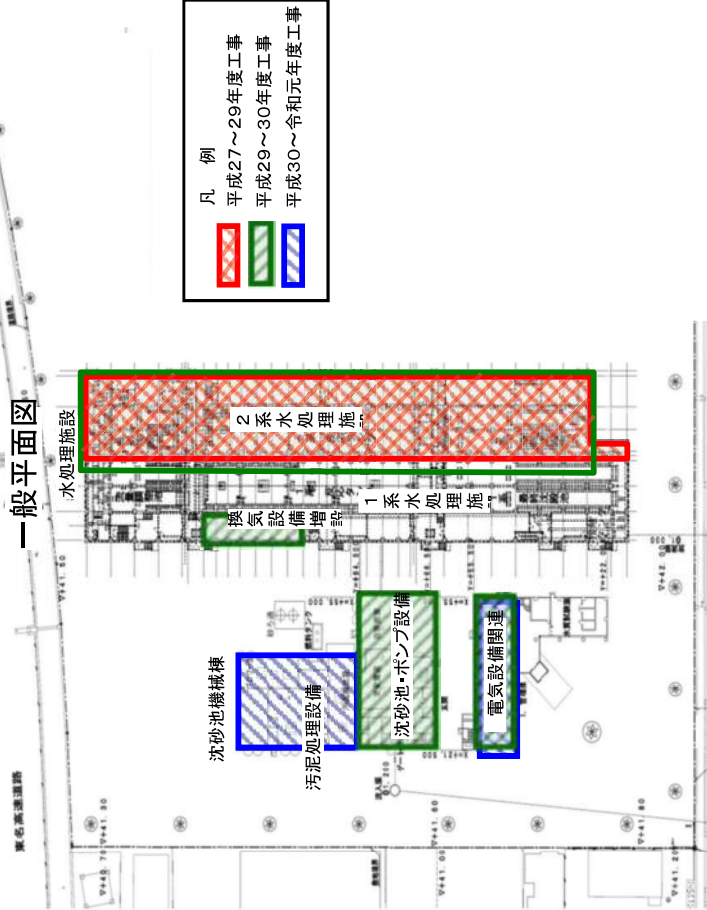
増設工事委託料 364,500千円(うち当初 364,500千円)

西部処理区内における汚水整備の推進に伴い、流入水量の増大が見込まれるため、西部浄化センターの処理能力が不足しないよう、汚泥処理施設の増設工事を日本下水道事業団に工事委託して実施します。

汚泥処理能力：0.36 t/時 → 0.72 t/時

【年度計画】

- 平成27～29年度工事 2系水処理施設の土木・建築・建築設備工事
- 平成29～30年度工事 2系水処理施設の機械設備・電気設備工事
- 平成30～令和元年度工事 汚泥処理施設の機械設備・電気設備工事
- 2系水処理施設周囲の土木工事・場内整備工事



区分	会計	款	項目	修正予算書	政策	施策	基本事業
継続	公共下水道事業	1	1 2	-	③快適な生活を支えるまちづくり	④衛生的で快適な下水道の整備	②処理施設の整備と維持管理

都市整備部  
下水道課 工務係  
0561-76-8166(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線574

35-0103

排水施設維持補修事業

## 準用河川石原川を改修します。

河川改修工事 130,000千円(うち当初 130,000千円)

昭和40年代に整備された準用河川石原川は、護岸の老朽化が進行しています。また、流域の宅地化などにより流下能力が不足しているため、平成30年度から改修工事を実施しています。

### 【全体計画】

【令和元年度】 計画概要

工事概要 水路整備 L=150m

水路整備 L=890m

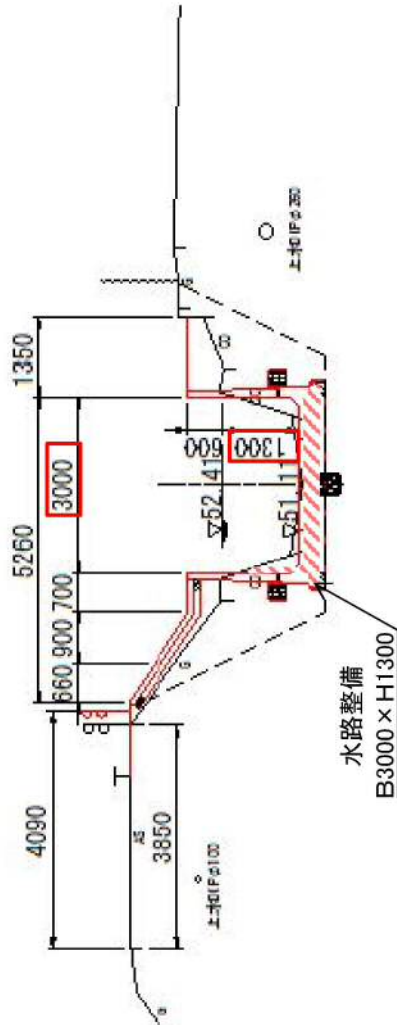
[B(2200~3000) × H(1200~1900)]

平成28年度 予備設計委託

平成29年度 詳細設計委託

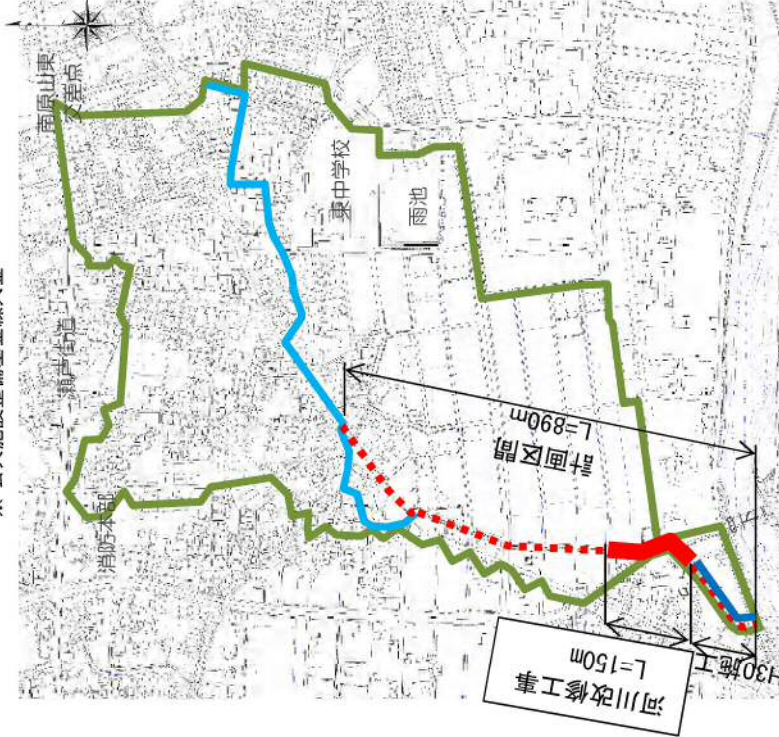
平成30年度～ 改修工事

### 【標準断面図】



予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	136,600千円	0千円	136,600千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円
県支出金	43,300千円	0千円	43,300千円
地方債	50,000千円	0千円	50,000千円
その他(※)	0千円	35,000千円	35,000千円
一般財源	43,300千円	-35,000千円	8,300千円

※ 公共施設整備基金繰入金



都市整備部

土木管理課 維持係

0561-76-8163(直通)

0561-53-2111(代表)

内線513

区分	会計	款	項目	修正予算書	政策	施策	基本事業
継続	一般	8	3	1	53頁	③快適な生活を支えるまちづくり	⑤雨水対策・河川整備の推進
							①排水施設の整備・維持管理



41-0201 防災行政無線等管理事業

予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	7,250 千円	6,000 千円	13,250 千円
財源			
国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円
県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
地方債	0 千円	0 千円	0 千円
その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源	7,250 千円	6,000 千円	13,250 千円

防災行政無線のデジタル化工事に着手します。

防災行政無線デジタル化工事設計委託料 6,000千円

防災行政無線は、地域住民が直接災害情報を取得するためのシステムです。無線設備規則が改正され、新スプリア規格（周波数の有効利用）に対応する機器への更新が必要であるため、総務省が推奨する防災行政無線のデジタル化を進めます。本年度にデジタル化工事設計委託を行い、令和2年度にデジタル化工事を実施する計画です。



※ 写真はイメージです。

区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	9	1	4	59頁	④安全で安心なまちづくり	②災害情報システムの充実
						①防災・減災対策の推進	

総務部  
 災害対策室 災害対策係  
 0561-76-8127(直通)  
 0561-53-2111(代表)  
 内線381



42-0205 消防団活動・運営事業

**消防・防災の拠点施設として、第六分団車庫整備を進めます。**

**第六分団車庫設計委託料 23,000千円**

消防団第六分団車庫は矢田川以南唯一の消防施設であり、地域住民の安全・安心を確保するため、従来の消防団車庫としての機能だけでなく、災害対応等を備えた消防・防災の拠点施設として機能を付加した施設整備を行い、地域の安全・安心に貢献できる施設とします。

平成30年度に実施した意見交換会や住民説明会で市民の皆様から頂いた意見も施設に反映させ、設計業務を行う予定です。

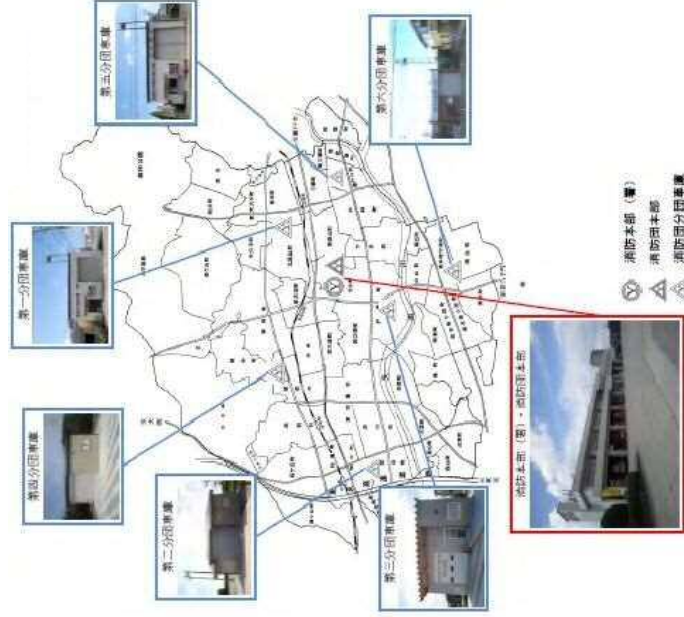
**分団車庫改修工事 3,000千円**

平成元年に建築された消防団第五分団車庫の改修工事を行うことで、消防団の活動環境の改善を図り、災害拠点施設としての機能を担保します。

災害発生時などに消防団員が待機する車庫での活動環境改善の一環として、トイレの洋式化を行います。

予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	26,105千円	26,000千円	52,105千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円
県支出金	516千円	0千円	516千円
地方債	0千円	0千円	0千円
その他(※)	1,600千円	0千円	1,600千円
一般財源	23,989千円	26,000千円	49,989千円

※ 自治総合センター・コミュニティ助成金など



区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	9	1 2	59頁	④安全で安心なまちづくり	②消防・救急体制の充実	②消防力の強化

消防本部  
 消防総務課 人事教養係  
 0561-51-0860(直通)  
 0561-53-2111(代表)  
 内線32

42-0903 消防業務検討事業

将来を見据えた消防体制のあり方を検討します。

消防業務検討委託料

3,000千円

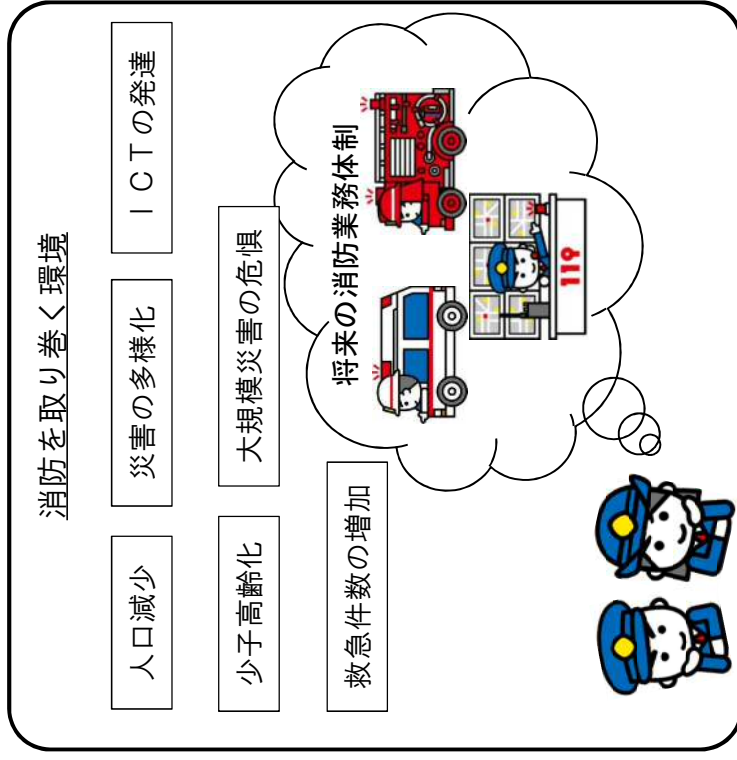
消防を取り巻く環境は大きく変化しており、警防・予防業務の多様化・複雑化、救急業務の増大・高度化、大規模な災害への迅速な対応のほか、近年のテロ、災害等への的確な対応の要請など、消防に対するニーズはますます増大してきています。このような状況の中、市民の安心と安全を向上させていくため、将来の消防需要に対する本市の消防業務についての総合的な分析と方針の策定を進めます。

■ 主な業務内容

- (1) 災害対応について  
災害の多様化や大規模災害への対応方針検討
- (2) 救急需要への対応について  
本市の実情を踏まえた救急車運用方法及び救急体制検討
- (3) 消防体制について  
消防行政サービス向上に向けた職員の効率的配置や勤務体制検討
- (4) 消防拠点施設について  
消防拠点施設の必要機能等を検討

※別途、庁内関係各課との情報共有会を開催し、委託業務を進めます。

予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	0千円	3,000千円	3,000千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円
その他	0千円	0千円	0千円
一般財源	0千円	3,000千円	3,000千円



区分	会計	款	項	目	補正予算書	政策	施策
新規	一般	9	1	1	57頁	④安全で安心なまちづくり	②消防・救急体制の充実
							⑨施策の総合推進
							基本事業

消防本部  
消防総務課 庶務係  
0561-51-0860(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線34

43-0311 南栄6号線整備事業

## 市道南栄6号線の整備に着手します。

道路基本設計の実施 8,000千円

南栄6号線は巡検道線の渋滞を避けるための通過車両が増加しており、通学で利用する歩行者や自転車利用者の安全安心の確保や、本市南部の道路ネットワークを構築することなどを目的として、南栄6号線の道路拡幅整備に着手します。



予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	0千円	8,000千円	8,000千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円
その他	0千円	0千円	0千円
一般財源	0千円	8,000千円	8,000千円

区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	8	2 5	53頁	④安全で安心なまちづくり	③交通安全対策の推進	③交通安全環境の整備

都市整備部  
都市整備課 整備係  
0561-76-8160(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線503

51-0506

環境事業センター等移転整備事業

予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	0千円	12,286千円	12,286千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円
その他	0千円	0千円	0千円
一般財源	0千円	12,286千円	12,286千円

## 環境事業センター及びリサイクル広場を移転します。

環境事業センター外構整備工事 4,000千円

(債務負担行為 令和元年度から令和7年度まで)

環境事業センター仮設建物借上事業 40,000千円

リサイクル広場移転整備工事設計委託料 8,000千円

現在の環境事業センターの立地に関する課題に対応するため、環境事業センターにある「ごみ収集運搬拠点施設」と「リサイクル広場」を分離し、それぞれに適した場所へ移転します。

○環境事業センター（ごみ収集運搬拠点施設）

既存施設の利用と建物リースにより対応します。（舗装等の外構は整備します。）

令和2年6月末完成予定

○リサイクル広場

令和2年度中完成予定

（令和2年6月末から完成までは臨時リサイクル広場を設置予定）



区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	4	2	45・47頁	⑤環境と調和したまちづくり	①資源循環型社会の形成	⑤ごみ処理体制の整備

市民生活部

環境課 環境事業センター

0561-52-8000(直通)

0561-53-2111(代表)

内線365



53-0102 吉賀池湿地保全事業

吉賀池湿地の木道改修工事を推進します。

木道改修工事 4,500千円

市の天然記念物である吉賀池湿地は、年6回の一般公開され、たくさんのかたに足を運んでいただいております。散策路である木道が経年劣化しているため、令和元年度から3カ年計画で、吉賀池湿地の木道改修工事を実施します。

- 全体整備延長 L=306.9m
- (W=1000) L=5.6m
- (W=750) L=158.1m
- (W=500) L=89.3m
- (W=250) L=53.9m
- 令和元年度の工事予定
- L=121.4m
- (W=750) L=20.9m
- (W=500) L=61.7m
- (W=250) L=39.0m

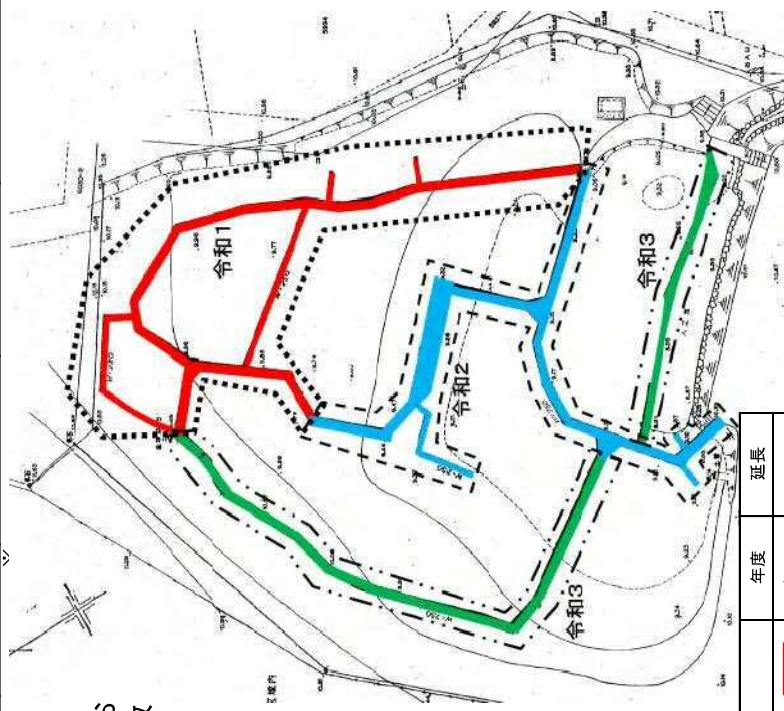


シラタマホシクサ(8月中旬～9月)



動画「吉賀池湿地の一年」

予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	1,090千円	4,500千円	5,590千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円
その他(※)	139千円	0千円	139千円
一般財源	951千円	4,500千円	5,451千円



年度	延長
令和1	121.6m
令和2	99.8m
令和3	85.4m

市民生活部  
産業課農政係  
0561-76-8133(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線354

区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策
新規	一般	6	2 1	49頁	⑤環境と調和したまちづくり	③身近な緑・水辺環境の保全と創出
基本事業						
①緑・水辺の保全						

53-0302 矢田川散歩道整備事業

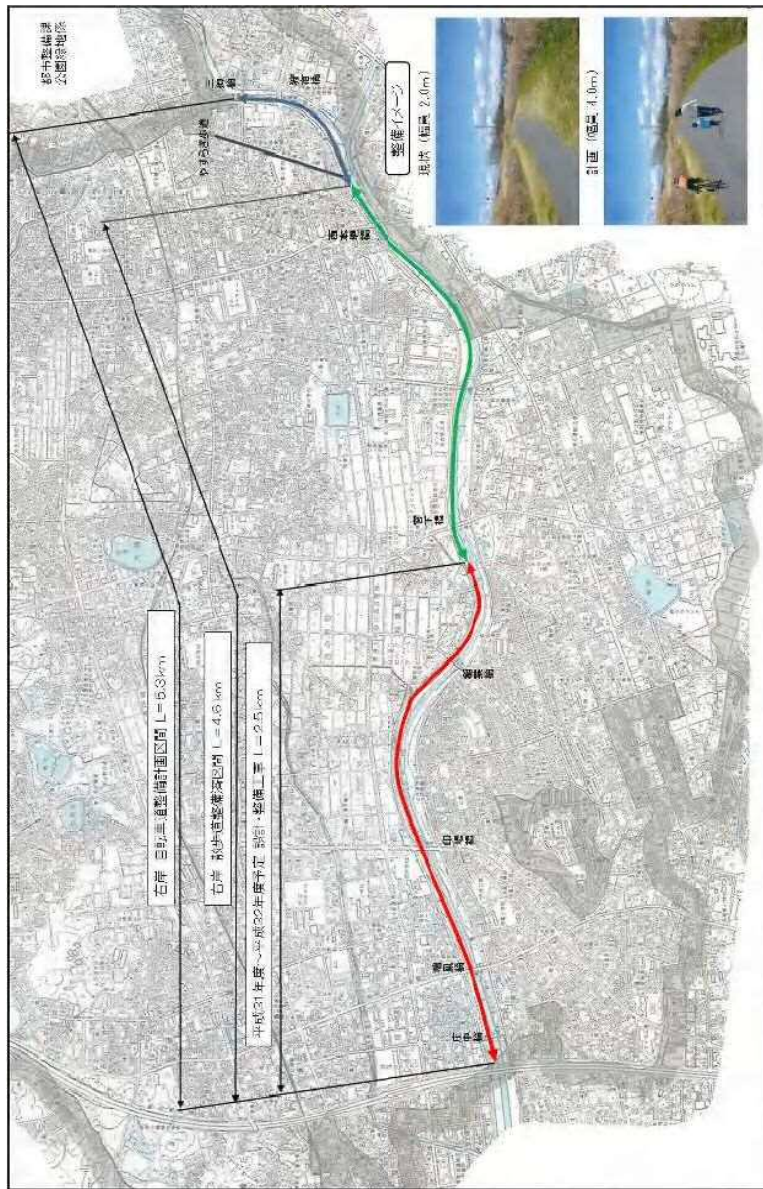
水辺に親しむ環境づくりのため、矢田川自転車道整備を進めます。

自転車道整備詳細設計委託料 3,000千円

歩行者と自転車がともに安心して安全に矢田川河川緑地を利用できるようにするため、昨年度行った基本設計を基に、既存の散歩道を拡幅することを基本とする自転車道整備詳細設計を行います。

- 自転車道整備計画区間 L=5.3km  
(現状) 散歩道幅員W=2m  
(計画) 散歩道幅員W=4m
- 詳細設計(矢田川右岸)  
名古屋市境～宮下橋 L=2.5km

予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	0千円	3,000千円	3,000千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	1,200千円	1,200千円
地方債	0千円	0千円	0千円
その他	0千円	0千円	0千円
一般財源	0千円	1,800千円	1,800千円



区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
継続	一般	8	4	4	55・57頁	⑤環境と調和したまちづくり ③身近な緑・水辺環境の保全と創出	③緑・水辺とふれあえる場づくり

都市整備部  
都市整備課 公園緑地係  
0561-76-8161(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線504

## 全国植樹祭の理念を引き継ぐ事業を実施します。

**記念植樹の実施** 2,775千円(うち当初 500千円)

全国植樹祭の開催を通じて培われた「苗木のスクールステイ」や「みどりの少年団」などの子どもたちの活動を継承するための事業を実施します。

- 親子記念植樹会  
みどりの少年団の子どもたちが、森林公園に記念植樹します。(6月)
- 全国植樹祭記念植樹  
保育園や小中学校に、全国植樹祭での植樹樹種と同じ樹木を記念植樹します。(12月)

**全国植樹祭記録の編集** 2,500千円(うち当初 2,500千円)

全国植樹祭の開催地としての理念や実績を後世に継承していくため、開催の記憶を残します。

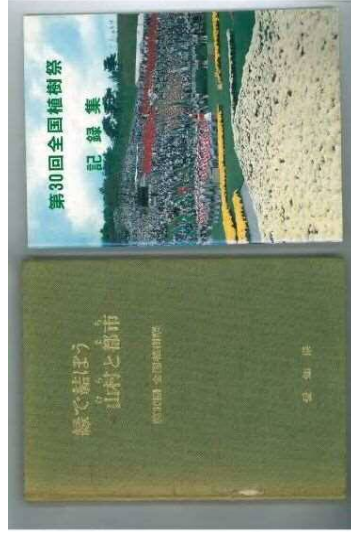
- 全国植樹祭記録誌の作成  
尾張旭市の全国植樹祭関連事業について、計画、実施状況(開催時の写真を含む)、実施結果などをまとめた記録誌を作成します。
- 全国植樹祭記録映像の作成  
全国植樹祭当日や、そこに至るまでの市民の活動や関連イベントの様子を、映像として記録します。

予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	17,016千円	2,275千円	19,291千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円
その他(※)	1,000千円	0千円	1,000千円
一般財源	16,016千円	2,275千円	18,291千円

※まちづくり応援基金繰入金



【参考】植樹イベント(1年前イベント)



【参考】第30回記録誌(左:愛知県、右:藤岡町)

市民生活部  
全国植樹祭推進室 事業係  
0561-76-8190(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線357

区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	6	2	1	49頁	③身近な緑・水辺環境の保全と創出	⑨施策の総合推進



54-0401 旭平和墓園運営事業

54-0405 旭平和墓園整備事業

合葬式墓地等を整備します。

合葬式墓地等整備工事 80,500千円

- ・少子高齢化や核家族化の進行などによる新たな埋葬方式の需要に対応するよう、合葬式墓地整備工事を行います。
- ・墓園利用者の利便性向上を目的とした新規駐車場整備工事を行います。
- ・合葬式墓地は、令和2年度中に供用開始予定です。

墓園バリアフリー化整備工事 32,300千円

旭平和墓園区内のバリアフリー化を推進するため、G、K区画内通路の舗装及びスロープ設置工事を行います。

旭平和墓園運営事業			
予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	9,756千円	32,300千円	42,056千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円
その他(※)	9,756千円	32,300千円	42,056千円
一般財源	0千円	0千円	0千円

※ 旭平和墓園管理基金繰入金など

旭平和墓園整備事業			
予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	0千円	80,500千円	80,500千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	58,200千円	58,200千円
その他(※)	0千円	22,300千円	22,300千円
一般財源	0千円	0千円	0千円

※ 旭平和墓園管理基金繰入金



旭平和墓園

区分	会計	款	項	目	補正予算書	政策	施策	基本事業
新規	旭平和墓園事業	1	1	1	特会 13頁	⑤環境と調和したまちづくり	④生活衛生環境の向上	④墓園の管理
新規	旭平和墓園事業	3	1	1	特会 13頁	⑤環境と調和したまちづくり	④生活衛生環境の向上	④墓園の管理

市民生活部  
環境課 環境政策係  
0561-76-8134(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線361



69-0904 小規模企業等振興事業

小規模企業・中小企業の振興を支援します。

小規模企業等振興補助金の創設 1,400千円(うち当初 400千円)

平成31年4月1日から「尾張旭市小規模企業・中小企業振興基本条例」を施行しています。その目的及び基本理念に基づき市内商工業の中核を担う小規模企業等(小規模企業者・中小企業者)の発展や活性化を支援するために、小規模事業者等の取組に関する費用を補助します。

<補助対象者>

次のいずれにも該当する方

①中小企業者 ②市内に事業所を有し、当該事業所で事業を行っている ③市税の滞納がない

<補助対象事業>

- ・人材育成  
中小企業大学校による研修等を従業員等が受講する事業など
- ・雇用確保
- ・販路拡大  
自社での雇用確保を図るため、合同企業説明会等に出展する事業など

自らの事業を広告するための看板を作成、設置する事業など

<補助限度額>

1 事業者につき当該年度当たり5万円

小規模企業等に対する資金の貸付 183,000千円(うち当初 183,000千円)

○小規模企業振興資金等貸付預託金 180,000千円

地域の金融機関が小規模企業振興資金等を貸付けるための原資を、県と協調して預託

○中小企業組織強化資金貸付預託金 3,000千円

商工中金が市内中小企業に資金を貸付けるための原資を預託

予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	194,757千円	1,000千円	195,757千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円
その他(※)	183,000千円	0千円	183,000千円
一般財源	11,757千円	1,000千円	12,757千円

※ 小規模企業振興資金等貸付預託金元利収入など

<<販路拡大>>



<<人材育成>>



<<雇用確保>>



小規模企業等の振興、地域経済の活性化



市民生活の向上

区分	会計	款	項目	修正予算書	政策	施策
拡充	一般	7	1 2	49・51頁	⑥活力あふれるまちづくり	①商業の振興
						基本事業
						⑨施策の総合推進

市民生活部

産業課 商工係

0561-76-8132(直通)

0561-53-2111(代表)

内線352

63-0201 農業用施設維持管理事業

ため池の耐震化を推進します。

大森池(緊急農地防災事業工費負担金) 5,000千円(うち当初 5,000千円)

平成27年度から5か年計画で、県が事業主体となり、ため池の耐震化工事を実施します。事業費の一部(25%)を市が負担します。

大森池環境整備工事 20,000千円(うち当初 10,000千円)

県の耐震工事に同調して、市事業でため池の用地を有効利用するため、ため池の北側に遊歩道を整備します。  
遊歩道整備 L=114m  
造成工 V=1000㎡

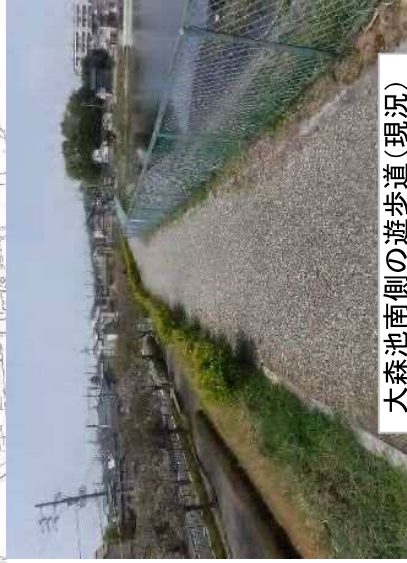
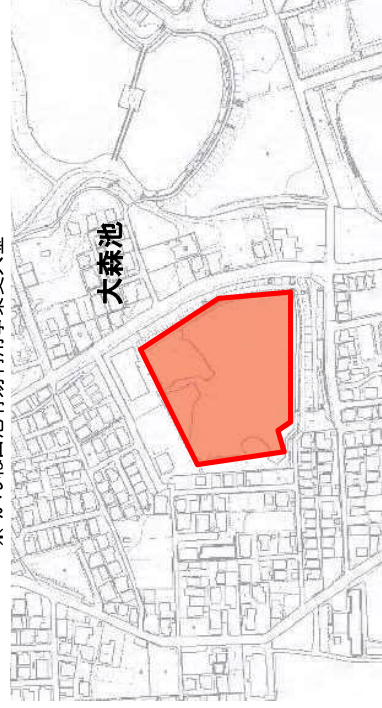
農業用施設整備工事 6,200千円(うち当初 4,000千円)

石原川改修工事に併せて、農業用水の水管橋を布設替えします。

水管橋(φ200) L=6.9m  
水管橋(φ250) L=7.0m  
水管橋(φ350) L=6.2m

予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	40,465千円	12,200千円	52,665千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円
県支出金	3,184千円	1,320千円	4,504千円
地方債	0千円	0千円	0千円
その他(※)	3,000千円	0千円	3,000千円
一般財源	34,281千円	10,880千円	45,161千円

※ かんね田池有効利用事業受入金



市民生活部

産業課 農政係

0561-76-8133(直通)

0561-53-2111(代表)

内線354

区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
継続	一般	6	1	4	49頁	⑥活力あふれるまちづくり	②農業基盤の充実
						③農業の振興	

72-0106 市制50周年記念事業準備事務

81-0102 市PRR行政情報提供事業

市制50周年記念事業準備事務		6月補正額	6月補正後予算額
予算区分	当初予算額	500千円	500千円
事業費	0千円	0千円	0千円
財源	国庫支出金	0千円	0千円
	県支出金	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円
内訳	一般財源	500千円	500千円

市制50周年に向けた準備を進めます。

尾張旭市は、令和2年（2020年）12月1日に市制50周年を迎えます。改めて「過去」を振り返り、先人から受け継いだ財産の大切さを知り感謝するため、また、この節目を迎えられた「今」を誇りに思い、「未来」に向けてふるさと尾張旭を思う好機とするための準備を進めます。

市制50周年記念事業に係る啓発物の作成 500千円

市制50周年を広くお知らせするための啓発物を作成します。

市勢要覧、記録映像の作成 2,400千円

市制50周年を記念して、本市の歩み・まちづくりだけでなく、魅力が伝わり、愛着が生まれ、次世代へと引き継がれるような要覧及び映像を作成します。

市PRR行政情報提供事業		6月補正額	6月補正後予算額
予算区分	当初予算額	2,400千円	8,920千円
事業費	6,520千円	0千円	0千円
財源	国庫支出金	0千円	0千円
	県支出金	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円
	その他(※)	900千円	900千円
内訳	一般財源	5,620千円	2,400千円

※ あさびーグッズ等販売収入



区分	会計	款	項	目	補正予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	2	1	9	29頁	⑦人と人がふれあうまちづくり	②にぎわいの創出とまちへの愛着意識の向上	①イベントを通じたふれあいの推進
新規	一般	2	1	5	25頁	⑧分野横断的なまちづくりと市政運営	①開かれた市政の推進	①行政情報の提供

企画部 企画課 政策調整係 0561-76-8105(直通) 0561-53-2111(代表) 内線228
企画部 情報課 広報係 0561-76-8106(直通) 0561-53-2111(代表) 内線215



73-0101 男女共同参画推進事業

第2次尾張旭市男女共同参画プランの中間見直しを行います。

第2次男女共同参画プラン見直し支援委託料 2,387千円(うち当初 2,387千円)

尾張旭市男女共同参画推進条例の基本理念に基づき策定した「第2次尾張旭市男女共同参画プラン」(計画期間：平成27年度から10年間)を、国内外の動向や社会経済情勢の変化等に対応したものとすするため、平成30年度に中間見直しに着手しました。  
令和元年度は、前年度に実施した各種調査の結果等を踏まえつつ、男女共同参画審議会の開催や、パブリックコメントの実施を通じて、多くの意見の反映に努めながらプランの見直しを行います。

〇スケジュール(予定)

令和元年度  
7月～10月 見直し計画素案検討(庁内会議及び男女共同参画審議会)  
12月～ パブリックコメント実施  
3月 見直し後の計画公表

予算区分	当初予算額
事業費	2,967千円
国庫支出金	0千円
県支出金	0千円
地方債	0千円
その他	0千円
一般財源	2,967千円



市民生活部  
市民活動課 男女共同参画係  
0561-76-8125(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線376

区分	会計	款	項目	修正予算書	政策	施策	基本事業
見直し	一般	2	14	-	⑦人と人がふれあうまちづくり	③男女共同参画社会の形成	①男女共同参画意識の啓発と普及



81-0104 ホームページ運用事業

市ホームページを見直します。

ホームページ更新等委託料 2,100千円

ホームページの診断を実施し、見やすさ・探しやすさ・網羅性等を診断します。  
 診断結果を参考に、ホームページの目的や効果、有効な活用策等に関するホームページ作成研修を行い、ホームページを作成する職員の意識改革を図ります。  
 トップページに掲載する情報を精査するとともに、市をPRする複数の画像をトップページのヘッダーにスライド化するなどし、ホームページの第一印象を変え、本市の魅力発信につなげます。



予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	2,054千円	2,100千円	4,154千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円
その他	0千円	0千円	0千円
一般財源	2,054千円	2,100千円	4,154千円

区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	2	1	5	25・27頁 ⑧分野横断的なまちづくり と市政運営	①開かれた市政の推進	①行政情報の提供

企画部 広報課 広報係  
 0561-76-8106(直通)  
 0561-53-2111(代表)  
 内線215

予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	7,352千円	1,200千円	8,552千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円
その他	0千円	0千円	0千円
一般財源	7,352千円	1,200千円	8,552千円

## 尾張旭市第五次総合計画の中間見直しを行います。

前期の5年間が経過した「尾張旭市第五次総合計画」は、策定後の制度改正や社会情勢の変化などによって、見直しが必要な部分が生じています。

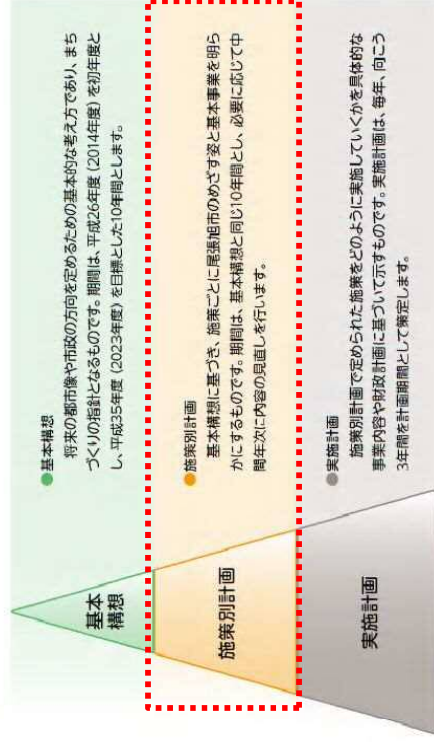
「基本構想」と「施策別計画」と「実施計画」で構成される第五次総合計画は、必要に応じて中間年に「施策別計画」の内容の見直しを行うこととしています。

中間年に当たる今年度は、最新の情報を今後の施策展開に反映するため、その見直しに係る所要の事務を進めます。

### 第五次総合計画改訂版の作成 1,200千円

見直し後の内容を反映した「尾張旭市第五次総合計画改訂版」を作成します。

#### 1 計画の構成 総合計画は、「基本構想」「施策別計画」「実施計画」で構成します。



尾張旭市第五次総合計画より抜粋

区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
見直し	一般	2	1	9	29頁	⑧分野横断的なまちづくりと市政運営	②行財政運営の推進
							①効果的・効率的な行政運営

企画部	企画係
企画課	企画係
0561-76-8104(直通)	
0561-53-2111(代表)	
内線226	

82-0403

住基ネットワーク・マイナンバーカード運用事業

## マイナンバーカード電子証明書の更新を受け付けます。

マイナンバーカードの電子証明書の更新 1,380千円

平成28年1月から交付を開始しているマイナンバーカードの電子証明書が、令和2年1月から順次更新期限(発行から5回目の誕生日)を迎えるため、対象者に対し更新の案内を行い、証明書の更新を行います。

マイナンバーカードの申請補助 3,570千円(うち当初 3,570千円)

コンビニ交付サービスに必要となるマイナンバーカードの交付率を向上させるため、マイナンバーカードの申請に必要な写真撮影及び申請書記入の補助を行います。

【参考】コンビニ交付サービス

簡単	マルチコピー機の画面案内に従って、簡単な操作で取得できます。
便利	夜間・休日や勤務先近くのコンビニ店舗で取得できるため、急に証明書が必要になった場合でも便利です。

<サービス概要>

- 取得できる証明書  
住民票の写し、印鑑登録証明書
- 利用できる店舗  
全国のコンビニエンスストアなど約54,000店舗(セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ等)
- サービス提供時間  
6時30分から23時まで(12月29日から1月3日まで、メンテナンス日を除く)

予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	25,927千円	1,380千円	27,307千円
国庫支出金	21,706千円	1,380千円	23,086千円
県支出金	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円
その他(※)	4,221千円	0千円	4,221千円
一般財源	0千円	0千円	0千円

※ 戸籍住民基本台帳等手数料



【おもて面】



【うら面】



区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	2	3	1	⑧分野横断的なまちづくりと市政運営	②行財政運営の推進	④広域行政の推進

市民生活部  
市民課 市民係  
0561-76-8130(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線391

82-0918 市役所庁舎維持管理事業

庁舎利用環境の改善、来庁者の利便性の向上を図ります。

北庁舎等空調設備改修工事 262,300千円

設置から20年以上経過した空調設備を、環境に配慮したものに改修し、公共施設の省エネルギー化を推進します。

- ・北庁舎等空調設備改修工事 255,000千円
- ・北庁舎等空調設備改修工事監理委託 7,300千円

市役所駐車場改修工事 41,000千円

市役所東側の未舗装駐車場の整備工事や、来庁者の安全性・利便性の向上を図るための標識等設置工事を行います。

障がい者駐車場屋根等設置工事設計委託料 4,000千円

障がい者駐車スペースの屋根設置等に向けた工事の設計を行います。

予算区分	当初予算額	6月補正額	6月補正後予算額
事業費	74,714千円	314,600千円	389,314千円
財源			
国庫支出金	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	236,000千円	236,000千円
その他(※)	2,075千円	40,000千円	42,075千円
一般財源	72,639千円	38,600千円	111,239千円

※ 公共施設整備基金繰入金など



区分	会計	款	項目	補正予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	2	1	12	31頁 ⑧分野横断的なまちづくりと市政運営	②行財政運営の推進	⑨施策の総合推進

総務部  
財産経営課 施設係  
0561-76-8115(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線266





令和元年度 予算の規模及び重点事業の概要（6月補正後）

令和元年6月

発行 尾張旭市

編集 総務部 行政経営課